

卓球の部

1. 種 目

- (1) 団体戦 (1日目) 開 始 式 8 : 4 0 試合開始 9 : 0 0 ~ 団体戦終了まで
 (2) 個人戦 (2日目) 団体表彰式 8 : 4 0 試合開始 9 : 0 0 ~ 個人戦終了まで

2. 参 加

		安 芸	香長土	高 知	高 吾	幡 多	合 計
団 体	男 子	4	4	9	6	4	2 7
	女 子	5	2	9	6	4	2 6
個 人	男 子	8	1 0	2 0	1 6	1 0	6 4
	女 子	1 0	6	1 6	1 8	1 1	6 1

団体戦 男女とも各チーム選手6～8名，監督1名を基本編成とする。なお，監督の他にアドバイザーとして，代表者の承認を得た指導者1名のベンチ入りを認める。

個人戦 アドバイザーとして，学校の場合は校長・教員・学校長の承認を得た指導者または生徒，いずれか1名のベンチ入りを認める。地域スポーツ団体等の場合は，その構成員1名のベンチ入りを認める。

3. 方 法

- (1) 団体戦は，A～Dゾーンの各トーナメントの1位でリーグ戦を行う。
 (2) 個人戦は，単純トーナメント形式。
 (3) 団体戦は，4単1複で，3番に複を置く。3点先取法。
 ただし，単と複に重複して出場することはできない。

【例】

	1 S	2 S	3 W	4 S	5 S
○チーム	A	B	E F	C	D
対	×	×	×	×	×
△チーム	U	V	Y Z	W	X

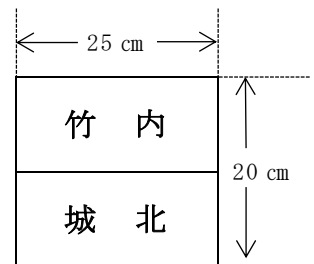
4. 使用球は40mmの白色試合球（硬球）

5. 四国大会出場資格

- (1) 団体 男女とも上位3チーム
 (2) 個人 男女各10名

6. 留意事項

- (1) 監督，選手は原則として卓球用のユニホームを用いる。
 (2) 出場選手は，白布に黒字で選手名，下段に学校名を記入したゼッケンを必ずつけて出場すること。
 (日本卓球協会交付のものが望ましい)
 (3) 試合は，現行の日本卓球協会のルールに則り行うこととする。



7. 令和5年度全中 開催県枠選出方法について

● 団体戦

前提	方法
<ul style="list-style-type: none">・ 四国総体に進めるのは各県3チーム・ 四国ブロックから全中に進める枠は通常3枠だが、開催ブロックにつき令和5年度は4枠・ 高知県は開催県枠が1枠	全中出場権を獲得できなかったチームの中で、 <u>令和5年度県総体の順位が高いチームを選出する。</u> (四国総体の成績は考慮しない)

● 個人戦

前提	方法
<ul style="list-style-type: none">・ 四国総体に進めるのは各県10名・ 四国ブロックから全中に進める人数は通常通り10名・ 高知県は開催県枠が2名	全中出場権を獲得できなかった選手の中で <u>令和5年度県総体の順位が高い2名を選出する。</u> (四国総体の成績は考慮しない。) したがって、四国ブロックから高知県選手が9名以上選出された場合に備え、 県総体では逆トーナメントにより、12位まで順位を決定しておく。